



情報解禁日時：2024年12月19日（木） 4時

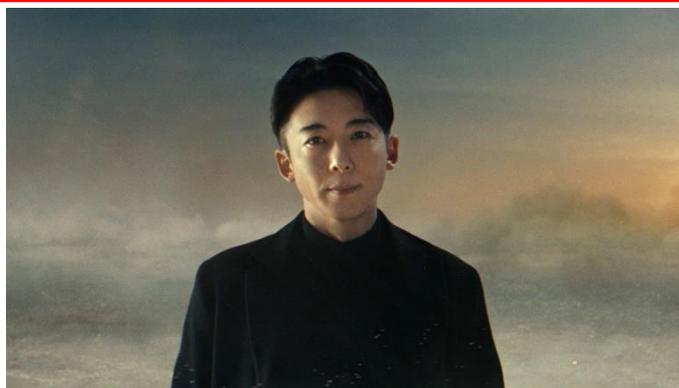
東京シティ競馬 2024年度 新CM 第五弾「Dirt Dream.TCK 東京大賞典篇」を本日公開!

高橋一生さん、**中村アン**さん、**高橋文哉**さんの三人が

今年のダート競馬のフィナーレに相応しい、最高にクールな表情を披露

また12/29 東京大賞典（GI）当日には**高橋文哉**さんのTCK来場が決定！

**俳優陣3人が、年内最後のGIレースになぞらえて語った
クリスマスに行きたい所や年末年始のルーティーンとは？**



東京シティ競馬（TCK）では、12月29日（日）に開催する、ダート競馬の総決算「東京大賞典（GI）」にむけて、TCKイメージキャラクターの高橋一生さん、中村アンさん、高橋文哉さんが出演する新CM「Dirt Dream.TCK 東京大賞典篇」を本日（12/19）公開し、12/21より地上波テレビ等での放映を開始しますので、お知らせいたします。

「東京大賞典」は、その年のダートNO.1を決めるグランプリレースかつ、最高格付けの国際GIである大注目のレースです。本CMでは、そんな一年のフィナーレを飾るレースの様子を、高橋一生さん、中村アンさん、高橋文哉さんが最高にクールな表情で表現しています。さらにCMのイメージソングは、前作に続き国民的ミュージシャンである稲葉浩志さんが新CMのために作詞/作曲を行った「Starchaser」を使用。沸々とした静かなる闘志を感じるイントロから始まり、挑戦心を掻き立てられる躍動感や競走馬がダートコースを駆けるような強さが感じられるサビで構成されており、第五弾を迎えた本CMのイメージにピッタリな疾走感あふれる楽曲にも注目です。

そして新 CM にご出演された 2024 年度 TCK イメージキャラクターをつとめる高橋文哉さんが、レース当日のスペシャルゲストとしての来場が決定！羽田盃に次いで 2 回目の来場となる高橋さんには、当日のフジテレビ他レース中継番組にご出演いただくほか、ミニトークショーでは東京大賞典に向けて盛り上がる TCK の雰囲気や注目馬などをお話しいたできます。また、レース後には表彰式プレゼンターをつとめていただくなど、「東京大賞典」を大いに盛り上げていただけます。

一年間のフィナーレに相応しい豪華俳優陣 3 名の普段あまり見せないクールな表情に目が離せない新 CM、そして東京大賞典当日の高橋文哉さんの盛り上げにぜひご注目ください。

《新 CM 概要》

タイトル：「Dirt Dream.TCK 東京大賞典篇」

YouTube URL : <https://youtu.be/LKN9oNRDuyw> (15 秒)

※地上波テレビ等では 12/21 より放映開始

TCK 公式ホームページ：

<https://www.tokyocitykeiba.com/>

TCK イメージキャラクター特設サイト：

https://www.tokyocitykeiba.com/special_page/tck_character2024/

新 CM 撮影エピソード

■ 白金の砂の上を走るシーンでは、文哉さんが一生さんに対抗心を燃やす場面も

全力で白金の砂の上を走り抜ける撮影では、高橋一生さんと高橋文哉さんがスーツを身に纏い一人ずつ撮影に挑みました。一生さんは、監督の要望通りの表情と速さの走りをみせ、2 テイクで撮影終了。文哉さんは一生さんの走りを見て対抗心を燃やしたのか、「1 テイクで決めるぞ！」と気合十分の様子。監督とコミュニケーションをとりながら、3 度目の正直で成功！「やっとできた〜！」と、お茶目な姿で現場を明るく盛り上げました。走り抜けるシーンの撮影でありながら、お二人に対して表情についても監督から様々な指示が飛ぶ難しい撮影でしたが、持ち前の対応力と多彩な表情を披露し、監督も大満足の様子でした。



■ 監督の要望通りに撮影をこなす中村アンさん。クールな表情に監督大絶賛。

競走馬のように挑む姿を走りながら表現するシーンでは、監督から「笑顔すぎず、自分を客観視してクールな表情で」といった細かな演技指示を受けたアンさん。指示を受ける前に撮影した笑顔のアンさんから表情が一変し、クールな表情で本番に臨むと、見事に監督の要望通りの表情を再現。監督も「キレイキレイ！ すごくいい！」と大絶賛。プレビューを見終え、ご本人も納得するシーンとなりました。



特別インタビュー

■ ダートコースは芝で行うレースに比べて、競走馬はパワーやスタミナといったタフさが求められます。最近ご自身が「タフだな」と思ったエピソードはありますか？

一生さん：僕は自分のことを繊細な人間だと思っていたのですが、いろいろな方々からお声かけをしてもらってお仕事をさせていただいている中で、続けさせていただけていること自体が総じてタフだなとつくづく感じています。なので、もう繊細なおじさんぶるのはやめてちょっとタフな男としていきたいですね。

アンさん：チャームポイントがタフなことなんですけど、日頃からタフですね。周りからもよくタフだねって言われることが多くて、やっぱりそう言われると嬉しいです。笑

文哉さん：意外と寝なくても元気なことです。帰ってやりたいことが沢山あるんです。お風呂ゆっくり入ったり、ちょっとゲームしたり、いろんなものにこう、集中してしまっ。なるべく長く起きていたいなと思います。

■ 今作では「最後の一步まで。1秒まで。駆ける。」といったナレーションがありましたが、最後までやり遂げたエピソードがあれば教えてください。

一生さん：やり遂げる瞬間がいつになるかはわからないのですが、このお仕事では自分の納得がいくまでお芝居をさせてもらっているので、いつもやり遂げていきたいなという思いがあります。

アンさん：一つ一つのお仕事で途中で諦めそうになってしまう自分がいても、絶対最後まで自分の任務を全うしたいなという気持ちがあるので、(もっといい演技になるように)一度、自分の意見を言うようにしています。今日(の撮影)も実際もっとこうできるんじゃないかと、諦めそうになった時は諦めずに納得がいくものを最後までやり遂げたいという気持ちで毎回やっています。

文哉さん：バレーボールを小学生の時からやっていたのですが、中学生の時、引退試合で自分のミスで試合に負けたんです。最後の一点。僕はあの瞬間を今でも覚えてますし自分がどんな顔をしていたのかも俯瞰的に見えて、その時の仲間の表情や、終わった後に監督にかけられた言葉などは一生忘れないなと思っています。その瞬間はまだやれたのと思っていたんですが、今振り返ってみると、あの瞬間に僕はちゃんと燃え尽きていて、自分の中にある炎が消える瞬間を振り返るとやり遂げていたのかなと思います。

■東京大賞典はダートの総決算といわれる年末の風物詩ですが、年末の印象的な出来事や思い出を教えてください。

一生さん：何年前かに紅白歌合戦に（審査員として）出させていただいたんですけど、終わってからすぐに撮影のためモロッコに飛んだことでしょうか。

アンさん：小さい頃からみていたレコード大賞に、当時撮影していたドラマの番宣で見に行かせてもらった時、すごい年末だなんて思ったことが印象に残っています。

文哉さん：最近すごくいいなと思うのが、実家ではなくて兄の家で年を越すことが増えたことです。甥っ子がいるのですが、滅多に会えないので、この間やっとハイハイしたと思ったら、次に会った時には立って歩いていて。年末に絶対集まれる（成長を見られる）というのがあって、12月はいっそうお仕事頑張ろうという気持ちになります。

■東京大賞典は毎年「12月29日」に行われる年内最後のGIレースですが、毎年の年末ルーティーンとなっていることはありますか？

一生さん：年末のルーティーンは、新年を迎え入れる準備のために大掃除と荷物の整理をします。あまり物を持たないように意識して生きているつもりなんですけれど、年末は2、3日使ってやっています。来年はシンプルライフでいきたいと思ってもうかれこれ10年くらい経っているのですが、毎年やるたびに思うんです、毎月（荷物の整理を）やればいいじゃないかと。年末でお休みも多いタイミングで床掃除から何から、掃除はするようにしています。

アンさん：12月が始まってから大掃除を割とします。クリスマスから年末って結構雰囲気も変わるので、門松だったりお正月のお花だつたりを買ってお部屋をお正月のムードにするのが毎年のルーティーンです。

文哉さん：年を越す瞬間に蕎麦をすするといふ家族の決まりがあって、（カウントダウンの）3、2、1で口に入れてずーっと啜るんです。年のまたぎを途切れないように啜るといふのが、縁起がいいといふのを小さい時から言われていました。

■東京シティ競馬はイルミネーションも有名ですが、クリスマスに行ってみたい場所はどこですか？

一生さん：フィンランドにサンタクロース村というのがあって、そこのライブカメラを見たのですが、イルミネーションが煌びやかに光っているわけではないんですけど、人工的なイルミネーションと自然の感じが相まってとても美しかったです。夏の時期、何もしないでそれを半日みていることがあって、ちょっと生で見たいなと思いました。

アンさん：クリスマスは街中がキラキラしていて混んでいますが、東京シティ競馬とかにも行ってみたいなと思いますし、東京タワーとか表参道とかそういうところは一通り行きたいなと思います。

文哉さん：遊園地に行きたいです。クリスマスカラー一色になった街も歩きたいですし、クリスマスを肌で思いっきり感じたいです。

<高橋文哉さんミニトークショー・表彰式プレゼンター概要>

・ミニトークショー

実施場所：TCK 場内賞典台

実施時間：14：25 頃～（第 7 競走終了後）

・表彰式プレゼンター

実施場所：TCK 場内賞典台

実施時間：15：45 頃～（第 9 競走終了後）

<東京大賞典中継 高橋文哉さん出演番組一覧>

・フジテレビ「東京大賞典 2024」

15：01 頃～/15:14 頃～※5 分程度の出演となります

・TOKYO MX「東京シティ競馬中継」

13：40 頃～（MX2） ※5 分程度の出演となります

※スカパー-678ch やひかり TV、ケーブルテレビ品川で同時放映いたします。

※番組の状況等により、急遽変更となる場合がございます。

※ミニトークショー及び東京大賞典表彰式はレース中継番組内では放映いたしません。ご了承ください。

※詳細は TCK ホームページ <https://www.tokyo-city-keiba.com/> をご覧ください。

<高橋一生さん・中村アンさん・高橋文哉さんのオリジナルポスターキャンペーン！！>

12月29日（日）東京大賞典（GⅠ）の実施を記念して、2024年度 TCK イメージキャラクター 3名のオリジナルポスターを抽選で 10名様にプレゼントする X キャンペーンを実施します。TCK 公式アカウント「@tck_keiba」をフォローのうえ、キャンペーン投稿をリポストするだけで応募完了！

さらに、第 14 回開催期間中（12/25～27、12/29～31）、高橋文哉さんの直筆サイン入りポスターを TCK 場内に掲出しますので、探してみたいかたがでしょうか。

・ポスター応募概要

応募期間：12月19日（木）～12月29日（日）23時59分

応募方法：①TCK 公式アカウント「@tck_keiba」をフォロー

②キャンペーン投稿をリポスト

賞品：東京大賞典告知用レースポスター 10名様

※当選はお一人様 1枚となります。

※複数ポストの場合は 1回カウントとなります。

※ポスター本体にシリアルコードを印字いたします。転売目的での応募はお止めください。



ポスターイメージ

出演者プロフィール



高橋 一生 (たかはし いっせい)

1980年12月9日、東京都出身。ドラマ、映画、舞台など幅広く活躍。舞台「天保十二年のシェイクスピア」(20)で第45回菊田一夫演劇賞、NODA・MAP「フェイスピア」(21)で第29回読売演劇大賞最優秀男優賞を受賞。近年の主な出演作に、ドラマ「岸边露伴は動かない」(20、21、22、24)、「恋せぬふたり」(22)、「雪国 - SNOW COUNTRY-」(22)、「6秒間の軌跡～花火師・望月星太郎の憂鬱」(23)、「6秒間の軌跡～花火師・望月星太郎の2番目の憂鬱」(24)、「ブラック・ジャック」(24)、「民王®」(24)、映画「スパイの妻」(20)、「岸边露伴 ルーヴルへ行く」(23)、舞台 NODA・MAP「兎、波を走る」(23) などがある。



中村 アン (なかむら あん)

1987年9月17日生まれ。東京都出身。主な出演作は、日曜劇場「グランメゾン東京」(2019年/TBS系)、「ONE DAY～聖夜のから騒ぎ～」(2023年/フジテレビ系)や映画「マスカレードナイト」(2021年)など数多くのドラマや映画に出演し、日曜劇場「DCU～手錠を持ったダイバー～」(2022年/TBS系)では悲劇の女性を熱演し、第4回アジアコンテンツアワード助演女優賞にノミネートされるなど、その高い演技力と存在感が日本国外からも評価されている。2024年7月期テレビ朝日系オシドラサタデー「青島くんはいじわる」ではW主演を務め、初回見逃し配信数オシドラ枠歴代最高記録を更新するなど話題を呼んだ。Coupang Play シリーズ「愛のあとにくるもの」配信中、そして2024年12月29日放送のスペシャルドラマ TBS系「グランメゾン東京」、12月30日公開の映画「グランメゾン・パリ」への出演が決まっている。



高橋 文哉 (たかはし ふみや)

2001年3月12日生まれ、埼玉県出身。2019年に「仮面ライダーゼロワン」で主演に抜擢され、ドラマ「先生を消す方程式。」(20年)、ドラマ「最愛」(21年)、ドラマ「君の花になる」(22年)など、話題作に次々と出演。映画「交換ウソ日記」(23年)で日本アカデミー賞新人俳優賞を受賞。その後、ドラマ「フェルマーの料理」(23年)、映画「劇場版 君と世界が終わる日に FINAL」(24年)、映画「からかい上手の高木さん」(24年)、映画「ブルーピリオド」(24年)に出演し、直近では、ドラマ「伝説の頭翔」、映画「あの人が消えた」で主演を務めた。待機作に映画「少年と犬」(2025年3月20日公開)、NHK連続テレビ小説「あんばん」(2025年度前期放送予定)がある。

アーティストプロフィール



稲葉 浩志 (いなば こうし)

1988年、B'zでデビュー。ボーカル及び作詞を担当。1997年、全作詞・作曲・編曲を手掛けたソロとしての1stアルバム「マグマ」を発表。多彩なサウンドと、よりパーソナルな一面を投影した歌詞、圧倒的かつ繊細なボーカルで、ミュージシャン・稲葉浩志のアイデンティティを確立。B'zの創作・ライブ活動と並行して、2004年からは、ソロ・プロジェクトに於いて稲葉自身が大切にしている言葉“en”を冠したソロツアーも継続的に開催。デビュー35周年となる2023年には自身初の著書『稲葉浩志作品集「シアン」』を発表。2024年6月～8月には8年ぶりとなる全国ツアー～enIV～を開催した。

《CM情報に関する、掲載および写真の貸し出し等のお問い合わせ先》

東京シティ競馬 新CM PR事務局 (株式会社サニーサイドアップ内)

担当：山口 (080-7624-3656) 高田 (080-4460-8139)

Mail: tck@ssu.co.jp

《本件に関するお客様からのお問い合わせ先》

特別区競馬組合 競馬事務局 広報課 太田、舩越

TEL: 03-3763-2151(代表) FAX: 03-3767-7042

カットシート（東京大賞典篇 15 秒）

cut	Na / title	cut	Na / title
1		13	稲葉浩志「Starchaser」
2	一生さん) 最後の一步まで	14	
3		15	3人 NA) Dirt Dream. TCK Dirt Dream.TCK
4	アンさん) 一秒まで	16	NA) 12月29日 東京大賞典 12.29 SUN 東京大賞典[G I] 大井競馬場 2,000m 12.30 MON 東京シンデレラマイル[SIII] 12.31 TUE 東京2歳優駿牝馬[S I]
5			<small>※本編公開前および放送終了後、本編に準じた内容のショートカットを制作しております。</small>
6	文哉さん) 駆けろ		
7	一生さんNA) 挑め、		
8	挑め、平日の大人たちよ。 平日の大人たちよ。 挑め、平日の大人たちよ。		
9			
10			
11	一生さんNA) フィナーレへ		
12	駆け上げろ 稲葉浩志「Starchaser」		